



KONICA MINOLTA

**bizhub 3320**

**クイックリファレンス**

**2013. 8**

A6WP-9561-00K

# 目次

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 1—本機について .....                    | 5  |
| 操作パネルの使い方 .....                   | 5  |
| インジケーターおよびスリープボタンのランプの色について ..... | 6  |
| 2—用紙や専用紙をセットする .....              | 8  |
| 用紙サイズと用紙タイプを設定する .....            | 8  |
| ユニバーサル用紙を設定する .....               | 8  |
| トレイに用紙をセットする .....                | 9  |
| 多目的フィーダーに用紙をセットする .....           | 13 |
| 各トレイの用紙タイプと用紙サイズのリンク設定/解除 .....   | 18 |
| 各トレイのリンク設定/解除 .....               | 18 |
| ユーザー定義の用紙タイプ名を作成する .....          | 18 |
| カスタム紙タイプ名を割当てる .....              | 19 |
| カスタム紙タイプを割当てる .....               | 20 |
| 3—印刷 .....                        | 21 |
| 文書を印刷する .....                     | 21 |
| 文書を印刷する .....                     | 21 |
| トナー濃度の調整 .....                    | 22 |
| 印刷ジョブをキャンセルする .....               | 23 |
| 操作パネルで印刷ジョブをキャンセルする .....         | 23 |
| コンピューターで印刷ジョブをキャンセルする .....       | 23 |
| 4—コピー .....                       | 24 |
| コピーする .....                       | 24 |
| 基本的なコピー .....                     | 24 |
| ADF でコピーする .....                  | 24 |
| 原稿ガラスでコピーする .....                 | 24 |

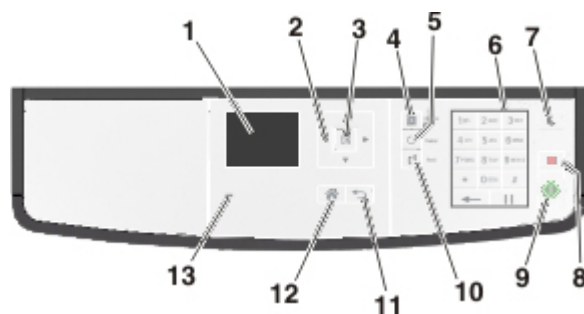
|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| 写真をコピーする.....                         | 25 |
| コピージョブをキャンセルする.....                   | 25 |
| 操作パネルでキャンセルする.....                    | 25 |
| 5— E メール.....                         | 26 |
| 本機の E メール機能を設定する.....                 | 26 |
| E メール機能を設定する.....                     | 26 |
| E メール設定を変更する.....                     | 26 |
| E メールショートカットを作成する.....                | 27 |
| 内蔵 Web サーバー機能で E メールショートカットを作成する..... | 27 |
| Eメールの送信をキャンセルする.....                  | 27 |
| 6—ファクス.....                           | 28 |
| ファクス送信.....                           | 28 |
| 操作パネルでファクスを送信する.....                  | 28 |
| コンピューターを使用してファクスを送信する.....            | 28 |
| FAX ショートカットで宛先を指定してファクスを送る.....       | 29 |
| アドレス帳で宛先を指定してファクスを送る.....             | 29 |
| FAX ショートカットを作成する.....                 | 30 |
| 内蔵 Web サーバー機能で FAX ショートカットを作成する.....  | 30 |
| ファクスの送信をキャンセルする.....                  | 31 |
| 原稿のスキャン中にキャンセルする場合.....               | 31 |
| 原稿のスキャン後にキャンセルする場合.....               | 31 |
| 7—スキャン.....                           | 32 |
| FTP アドレスにスキャン.....                    | 32 |
| FTP アドレスにスキャンする.....                  | 32 |
| 8—紙づまりの処理.....                        | 33 |
| 紙づまりを起こさないためには.....                   | 33 |
| 紙づまりのメッセージと発生箇所について.....              | 35 |
| 紙づまり[20y.xx].....                     | 36 |


## クイックリファレンス

|  |    |
|--|----|
| 紙づまり[20y.xx].....                            | 39 |
| 紙づまり[20y.xx].....                            | 40 |
| 紙づまり[23y.xx].....                            | 41 |
| 紙づまり[24y.xx].....                            | 42 |
| 紙づまり[25y.xx].....                            | 43 |
| スキャナの紙づまり。スキャナから原稿をすべて取り除いてください[28y.xx]..... | 44 |

# 1—本機について

## 操作パネルの使い方



|   | 項目            | 用途   |
|---|---------------|--|
| 1 | ディスプレイ        | <ul style="list-style-type: none"> <li>本機の状態とメッセージを表示します。</li> <li>本機のセットアップと操作を行います。</li> </ul>   |
| 2 | ▲▼◀▶ ボタン      | 上下左右にスクロールします。   |
| 3 | [OK] ボタン      | <ul style="list-style-type: none"> <li>メニューの設定値を選択します。</li> <li>設定を保存します。</li> </ul>   |
| 4 | アドレスボタン       | 登録されている宛先を表示します。   |
| 5 | リダイヤルボタン      | 最後に送信したファクス番号を表示します。   |
| 6 | テンキー          | 数字や文字、記号を入力します。  |
| 7 | スリープボタン       | <p>スリープモードまたはハイバネートモードを有効にします。</p> <p>以下の操作でスリープモードから復帰します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li> (スリープボタン) を押す</li> <li>コンピューターから印刷ジョブを送信する</li> <li>主電源スイッチで電源 ON/OFF リセットを実行する</li> <li>ファクスを受信する</li> </ul> |
| 8 | ストップ/キャンセルボタン | 動作や設定を停止します。   |

|    | 項目        | 用途                                     |
|----|-----------|--|
| 9  | スタートボタン   | 選択されているモードのジョブ（コピー、スキャンまたはファクス）を開始します。 |
| 10 | ファクスボタン   | ファクスを送信します。                            |
| 11 | 戻るボタン     | 1 つ前の画面に戻ります。                          |
| 12 | ホームボタン    | ホーム画面に戻ります。                            |
| 13 | インジケータランプ | 本機の状態を確認します。                           |

## インジケータおよびスリープボタンのランプの色について

操作パネルのインジケータやスリープボタンのランプの色で本機の状態を確認できます。

### インジケータランプの色と本機の状態

| インジケータランプ | 本機の状態  |
|-----------|--|
| 消灯        | 本機がオフまたはハイバネートモードです。                         |
| 緑色に点滅     | 本機がウォーミングアップ中、データ処理中、または印刷中です。               |
| 緑色に点灯     | 本機の電源が入った状態で、アイドル中です。                        |
| 赤色に点滅     | トラブルが発生している状態です。ディスプレイに表示されるメッセージで状態を確認できます。 |

### スリープボタンのランプの色と本機の状態

| スリープボタンのランプ | 本機の状態                               |
|-------------|-------------------------------------|
| 消灯          | 本機がオフまたは準備完了後のアイドル状態です。             |
| 黄色に点灯       | 本機がスリープモードです。                       |
| 黄色に点滅       | 本機がハイバネートモードに移行中かハイバネートモードからの復帰中です。 |





## クイックリファレンス




| スリープボタンのランプ                   | 本機の状態           |
|-------------------------------|-----------------|
| ゆっくりとした点滅(0.1 秒の点灯と 1.9 秒の消灯) | 本機がハイバネートモードです。 |

## 2—用紙や専用紙をセットする

### 用紙サイズと用紙タイプを設定する

1. 操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] >  > [用紙メニュー] >  > [用紙サイズ/タイプ] > 

2. ▲▼ボタンを押して用紙トレイまたは多目的フィーダーを選択し、 を押します。
3. ▲▼ボタンを押して用紙サイズを選択し、 を押します。
4. ▲▼ボタンを押して用紙タイプを選択し、 を押します。







### ユニバーサル用紙を設定する



ユニバーサル用紙サイズはユーザー定義の用紙サイズです。あらかじめ本機の設定メニューに登録されている用紙サイズ以外のサイズで印刷したいときに利用します。

#### メモ:

- ユニバーサル用紙サイズの最小値は 76.2 × 127 mm です。多目的フィーダーからのみ給紙できます。
- ユニバーサル用紙サイズの最大値は 215.9 × 355.6 mm です。すべてのトレイまたは多目的フィーダーから給紙できます。

1. 操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] >  > [用紙メニュー] >  > [ユニバーサル設定] >  > [測定単位] >  > 単位  
を選択する > 

2. [縦長の幅]または[縦長の縦の長さ]を選択し、 を押します。
3. ◀▶ボタンを押して設定を変更し、 を押します。



## トレイに用紙をセットする

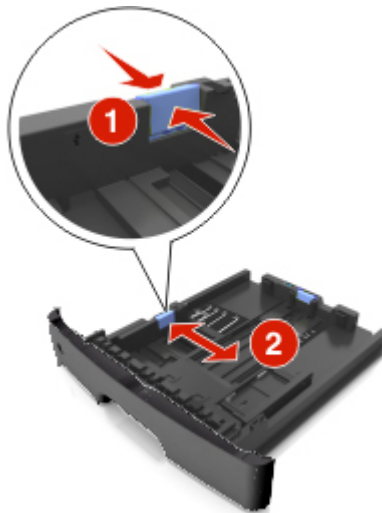
**⚠ 注意**—ケガをする可能性があります: 機器のバランスが不安定にならないよう、トレイは個別に給紙してください。1つのトレイに用紙をセットしているうちは、他のトレイはすべて閉じておきます。

1. トレイを手前に完全に引出します。

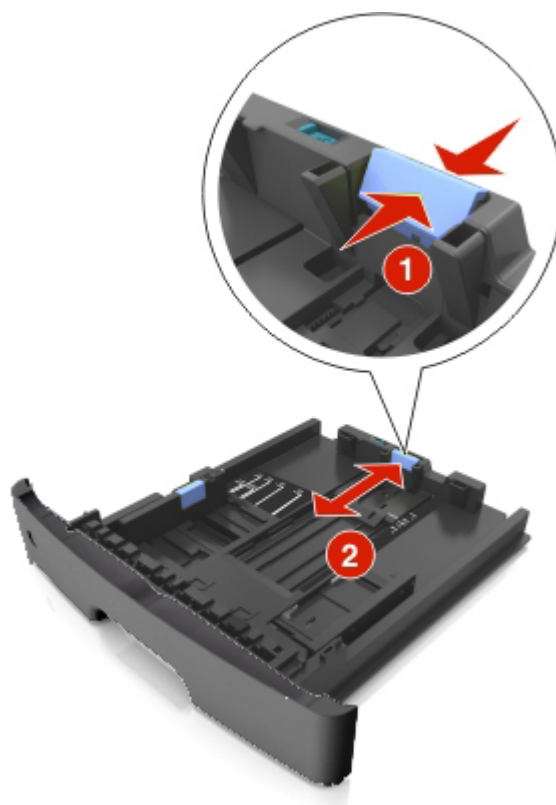
**メモ:** 印刷中または、操作パネルのディスプレイに[取り込み中]と表示されているときはトレイを引出さないでください。紙づまりの原因となります。



2. セットする用紙のサイズに合わせて、横のガイドタブをつまんで移動します。



3. 縦のガイドタブのロックを外し、セットする用紙のサイズに合わせて、ガイドタブをつまんで移動します。

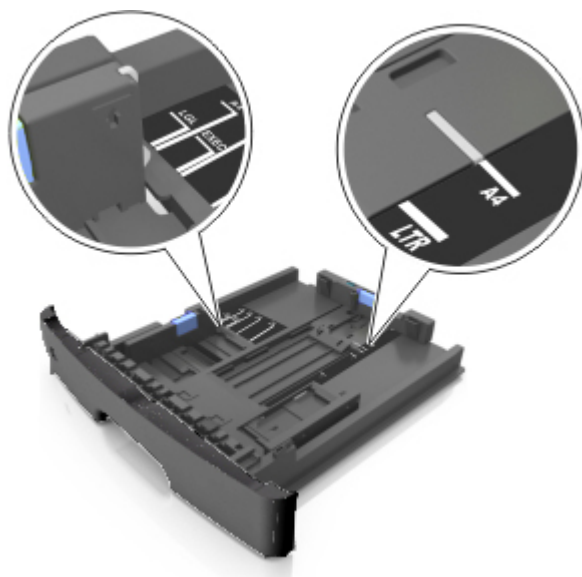


**メモ:**

- A4、レターサイズ、またはリーガルサイズなどの長い用紙をセットするときは、縦のガイドタブをつまんで、後方の用紙の長さにあった位置までスライドさせます。
- リーガルサイズの用紙をセットすると、縦のガイドタブがトレイのベースからはみ出るため、用紙にほこりがかかることがあります。ダストカバーを購入して装着すると用紙をほこりから保護できます。詳しくは、サービス実施店にご相談ください。
- 標準トレイに A6 サイズの用紙をセットするときは、縦のガイドタブをつまんで、トレイの中央にある A6 サイズの位置までスライドさせます。

## クイックリファレンス

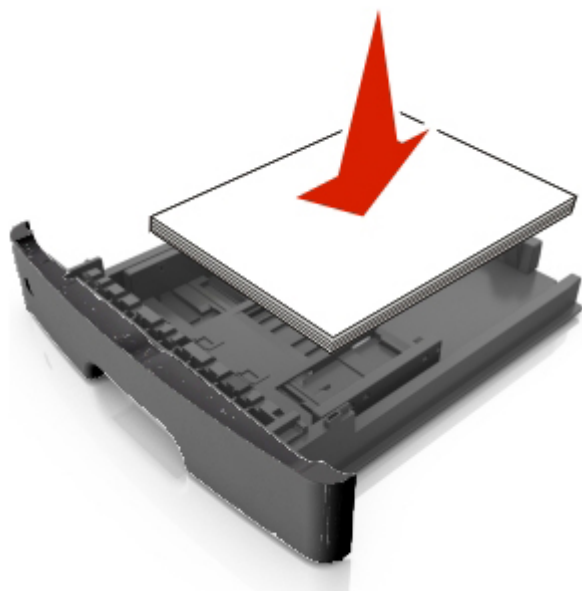
- 横のガイドおよび縦のガイドがトレイ底の用紙サイズ指示と一致していることを確認してください。



4. 用紙をほぐし、よくさばいてから平らな面で端を揃えます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。



5. ほぐした用紙の束をトレイにセットします。

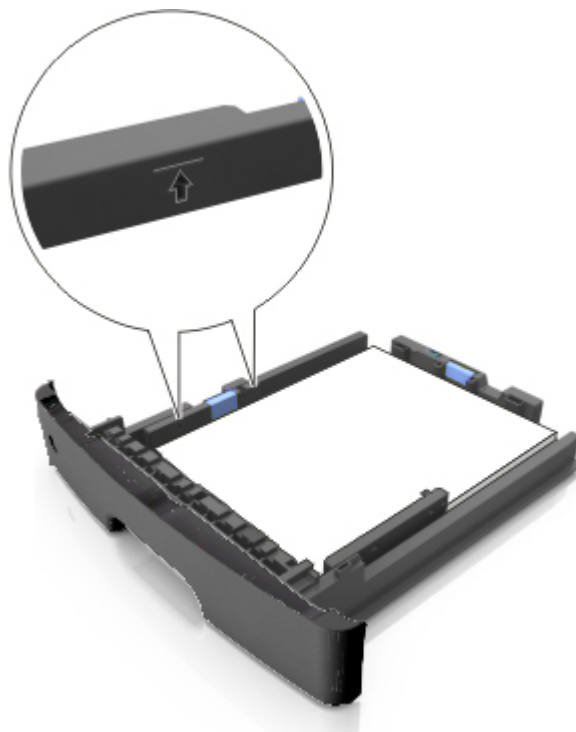


### メモ:

- 再生紙またはプレプリント紙を使用する場合は、印刷する面を下にしてセットします。

## クイックリファレンス

- 穴開き用紙を使用する場合は、穴の開いている用紙の上端をトレイの前面に向けてセットします。
- レターヘッド紙は、用紙の上端をトレイの前面に向け、レターヘッドのある面を下に向けてセットします。両面印刷する場合は、用紙の下端をトレイの前面に向け、レターヘッドのある面を上に向けてセットします。
- 用紙の枚数が横のガイドの上限マークを超えないようにしてください。



6. トレイを奥まで押してセットします。



7. 操作パネルで[用紙メニュー]の用紙サイズと用紙タイプを、セットした用紙と同じに設定します。

**メモ:** 紙づまりや印刷品質の問題を起こさないために、正しい用紙サイズと用紙タイプを設定してください。

## 多目的フィーダーに用紙をセットする

重い厚紙、OHP フィルム、ラベル紙、封筒など通常と異なるサイズや種類の用紙または特殊用紙を印刷するには、多目的フィーダーを使用します。多目的フィーダーは 1 ページだけレターヘッド紙に印刷するときなどにも利用できます。

1. 多目的フィーダーを開きます。

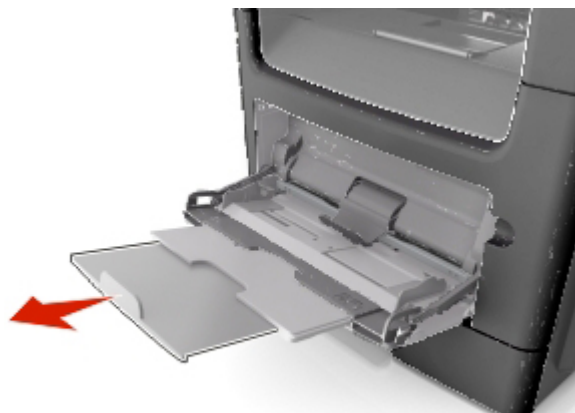


- a. 多目的フィーダーの延長ガイドを引出します。

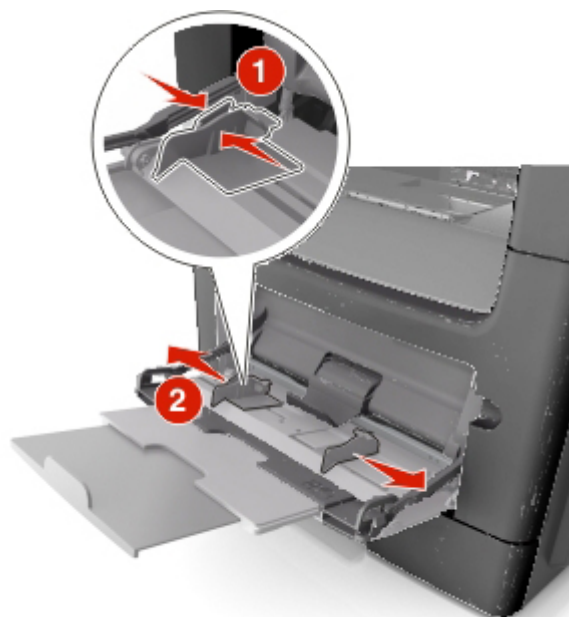


## クイックリファレンス

- b. 延長ガイドをゆっくりといっぱいまで引出して多目的フィーダーを開きます。



2. 左端のガイドのタブをつまんで、セットする用紙の幅に合わせて移動します。



3. セットする用紙または特殊用紙を準備します。

- 用紙をほぐし、よくさばいてから平らな面で端を揃えます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。



## クイックリファレンス

- OHP フィルムの場合は、両端を持って、くっつかないようにほぐします。最後に平らな面で端を揃えます。

**メモ:** OHP フィルムの印刷面には触れないようにしてください。また、OHP フィルムに傷を付けないように注意してください。



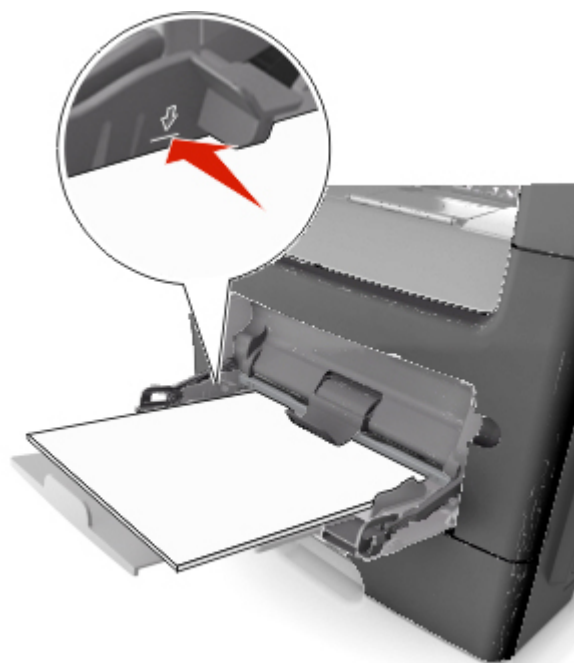
- 封筒の場合も、同様に用紙をほぐしてさばきます。最後に平らな面で端を揃えます。



#### 4. 用紙または専用紙をセットします。

**メモ:**

- 用紙や特殊用紙を多目的フィーダーに無理に押し込まないでください。
- 用紙の枚数が横のガイドの上限マークを超えないようにしてください。用紙が多いと紙づまりの原因になります。



## クイックリファレンス

- 用紙、OHP フィルム、または重い厚紙は、印刷面を上向きにして上端から先にセットします。OHP フィルムについて詳しくは、OHP フィルムの包装に記載されている説明をご覧ください。



**メモ:** A6 サイズの用紙をセットするときは、用紙が少なくなっても正しい位置にセットされるよう、多目的フイダーの延長ガイドに用紙の端が当たっていることを確認してください。





## クイックリファレンス

- レターヘッド紙は、レターヘッドのある面を上向きにして上端から先にセットします。両面印刷する場合は、レターヘッドのある面を下向きにして用紙の下端から先にセットします。



- 封筒は、封印部が左下になるようにセットしてください。



**警告—破損の恐れがあります:** 切手、留め金、スナップのついた封筒や、表面に窓のある封筒、つや出し加工されたもの、口糊の付いた封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒を使用すると、本機に深刻な損傷が生じる可能性があります。

5. 操作パネルで[用紙メニュー]の用紙サイズと用紙タイプを、多目的フィーダーにセットした用紙と同じに設定します。

# 各トレイの用紙タイプと用紙サイズのリンク設定/解除

## 各トレイのリンク設定/解除

1. ブラウザーを起動し、アドレスフィールドに本機の IP アドレスを入力して内蔵 Web サーバーのページを開きます。

**メモ:**

- 本機の IP アドレスは、[ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]の項目で確認できます。IP アドレスは、「123.123.123.123」のようなピリオドで区切られた 4 組の数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、本機の設定ページが正常に表示されないことがあります。設定ページが正常に表示されるよう、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2. [設定]>[用紙メニュー]の順にクリックします。

3. トレイ構成を設定するトレイの用紙サイズと用紙タイプを設定します。

- トレイのリンクを設定するには、それぞれのトレイの用紙サイズ、用紙タイプの設定を一致させる必要があります。
- トレイのリンクを解除するには、それぞれのトレイに別の用紙サイズ、用紙タイプを設定します。

4. [送信]をクリックします。

**メモ:** 用紙サイズ、用紙タイプの設定は、操作パネルでも変更できます。

参照⇒[「用紙サイズと用紙タイプを設定する」](#)

**警告—破損の恐れがあります:** トレイにセットされている用紙とプリンターで設定されている用紙のタイプと必ず同じにしてください。フューザーの温度は、印刷する用紙タイプによって異なります。正しく設定されていない場合、印刷に問題が発生することがあります。

## ユーザー定義の用紙タイプ名を作成する

### 内蔵 Web サーバー機能で設定する

1. ブラウザーを起動し、アドレスフィールドに本機の IP アドレスを入力して内蔵 Web サーバーのページを開きます。

**メモ:**

- 本機の IP アドレスは、[ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]の項目で確認できます。IP アドレスは、「123.123.123.123」のようなピリオドで区切られた 4 組の数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、本機の設定ページが正常に表示されないことがあります。設定ページが正常に表示されるよう、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。




2. [設定]>[用紙メニュー]>[カスタム名]の順にクリックします。


3. 登録/変更するカスタム名を選択し、新しい用紙タイプ名を入力します。

4. [送信]をクリックします。
5. [カスタム紙種]をクリックし、カスタム名が新しい用紙タイプ名に変更されていることを確認します。

#### 操作パネルで設定する

1. 操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] >  > [用紙メニュー] >  > [カスタム名]

2. 登録/変更するカスタム名を選択し、新しい用紙タイプ名を入力します。
3.  を押します。
4. [カスタム紙タイプ]を押し、カスタム名が新しい用紙タイプ名に変更されていることを確認します。

#### カスタム紙タイプ名を割当てる

##### 内蔵 Web サーバー機能で設定する

1. ブラウザーを起動し、アドレスフィールドに本機の IP アドレスを入力して内蔵 Web サーバーのページを開きます。

##### メモ:

- 本機の IP アドレスは、[ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]の項目で確認できます。IP アドレスは、「123.123.123.123」のようなピリオドで区切られた 4 組の数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、本機の設定ページが正常に表示されないことがあります。設定ページが正常に表示されるよう、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2. [設定]>[用紙メニュー]>[カスタム名]の順にクリックします。
3. 用紙タイプ名を入力し、[送信]をクリックします。
4. カスタムタイプを選択し、正しい用紙タイプがカスタム名に関連付けられていることを確認します。

メモ:すべてのユーザー定義のカスタム名は、出荷時設定の用紙タイプが[普通紙]になっています。

## カスタム紙タイプを割当てる

### 内蔵 Web サーバー機能で設定する

1. ブラウザーを起動し、アドレスフィールドに本機の IP アドレスを入力して内蔵 Web サーバーのページを開きます。

#### メモ:

- 本機の IP アドレスは、[ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]の項目で確認できます。IP アドレスは、「123.123.123.123」のようなピリオドで区切られた 4 組の数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、本機の設定ページが正常に表示されないことがあります。設定ページが正常に表示されるよう、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。




2. [設定]>[用紙メニュー]>[カスタム紙種]の順にクリックします。
3. 作成してあるカスタム紙タイプ名を選択し、割当てる用紙タイプを選択します。

メモ:すべてのユーザー定義のカスタム名は、出荷時設定の用紙タイプが[用紙]になっています。

4. [送信]をクリックします。


### 操作パネルで設定する

1. 操作パネルで、次の順に選択します。

 >[設定]>  >[用紙メニュー]>  >[カスタム紙タイプ]

2. 作成してあるカスタム紙タイプ名を選択し、割当てる用紙タイプを選択します。

メモ:すべてのユーザー定義のカスタム名は、出荷時設定の用紙タイプが[用紙]になっています。

3.  を押します。

## 3—印刷

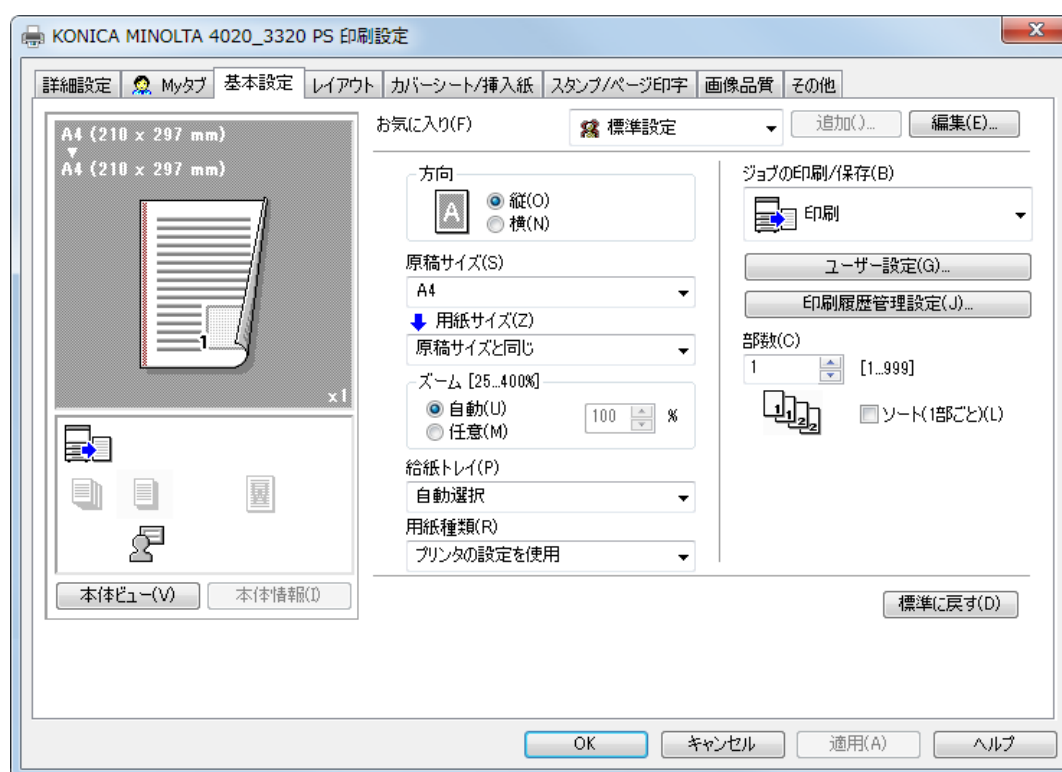
### 文書を印刷する

#### 文書を印刷する

1. 操作パネルで[用紙メニュー]の用紙サイズと用紙タイプを、セットした用紙と同じに設定します。
2. 印刷ジョブを送信します。

#### Windows の場合

- a. アプリケーションで文書を開き、[ファイル]>[印刷]の順にクリックします。
- b. [プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。
- c. 必要に応じてプリンタードライバーの設定を変更します。
- d. [OK]>[印刷]の順にクリックします。



**メモ:** 印刷設定について詳しくは、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

## Macintosh の場合

- a. 必要に応じて[ページ設定]画面で用紙サイズを設定します。
  1. アプリケーションで文書を開き、[ファイル]>[ページ設定]の順に選択します。  
Mac OS X 10.5/10.6/10.7/10.8 をお使いの場合は、[ファイル]>[プリント]を選択して表示する[プリント]画面でも同じ設定ができます。
  2. 用紙サイズを選択します。セットした用紙が不定形の場合は、用紙に合わせて[カスタム用紙サイズ]を作成します。
  3. [OK]をクリックします。
- b. 必要に応じて[プリント]画面で用紙サイズを設定します。
  1. [ファイル]>[プリント] (または [印刷]) の順に選択します。  
設定項目が表示されていない場合は、▲▼ボタンをクリックして隠れている項目を表示します。
  2. 必要に応じて[プリント]画面の項目やポップアップメニューでプリンタードライバーの設定を変更します。  
  
**メモ:** 特殊な用紙に印刷する場合は、セットした用紙に合わせて用紙種類を変更するか、セットしてあるトレイまたは多目的フィーダーを選択してください。
  3. [プリント]をクリックします。





## トナー濃度の調整

### 内蔵 Web サーバー機能で設定する

1. ブラウザーを起動し、アドレスフィールドに本機の IP アドレスを入力して内蔵 Web サーバーのページを開きます。  
  
**メモ:**
  - 本機の IP アドレスは、[ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]の項目で確認できます。IP アドレスは、「123.123.123.123」のようなピリオドで区切られた 4 組の数字の並びで表されます。
  - プロキシサーバーを使用している場合は、本機の設定ページが正常に表示されないことがあります。設定ページが正常に表示されるよう、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。
2. [設定]>[印刷設定]>[印刷品質メニュー]>[トナーの濃さ]の順にクリックします。
3. トナーの濃さを設定し、[送信]をクリックします。

### 操作パネルで設定する



1. 操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] >  > [印刷設定] >  > [印刷品質メニュー] >  > [トナーの濃さ]

2. トナーの濃さを設定し、 を押します。

# 印刷ジョブをキャンセルする

## 操作パネルで印刷ジョブをキャンセルする

操作パネルで、 を押します。プリントジョブ一覧が表示されるので、キャンセルしたいジョブを選択し、 を押します。

## コンピューターで印刷ジョブをキャンセルする

### Windows の場合

1. コントロールパネルを開きます。

**Windows 8 の場合：**

[検索]チャームの[アプリ]から[コントロールパネル]を選択します。

**Windows 7 以前の場合：**



または[スタート]をクリックして[コントロールパネル]を選択します。

2. [プリンター]ウィンドウを開きます。
  - [デバイスとプリンターの表示]または[プリンタ]、[プリンタと FAX]をクリックします。
3. プリンターのアイコンをダブルクリックします。
4. キャンセルする印刷ジョブを選択します。
5. キーボードの[Delete]を押します。

### Macintosh の場合

1. アップルメニューから、以下のいずれかの順に選択します。
  - Mac OS X v10.3/v10.4/v10.5/v10.6 の場合：  
[システム環境設定]>[プリントとファクス]>プリンターを選択>[プリントキューを開く]
  - Mac OS X v10.7/10.8 の場合：  
[システム環境設定]>[プリントとスキャン]>プリンターを選択>[プリントキューを開く]
2. キャンセルする印刷ジョブを選択し、[削除]をクリックします。

## 4—コピー

### コピーする

#### 基本的なコピー

1. ADF の場合は、原稿を上向きにし、短辺を奥に向けて ADF トレイにセットします。原稿ガラスの場合は、原稿を下向きにし、端を原稿ガラスの左奥に合わせてセットします。

**メモ:**

- ADF トレイで、ハガキや写真、小サイズの原稿、OHP フィルム、写真専用紙、薄い原稿（雑誌の切抜きなど）を読込まないでください。これらの原稿は原稿ガラスを使用してください。
- 原稿が正しくセットされると、ADF インジケーターが点灯します。

2. ADF トレイにセットした場合は、用紙ガイドを原稿に合わせます。

**メモ:** コピーが欠けることのないよう、原稿とコピーに使用する用紙のサイズが同じであることを確認してください。

3. 操作パネルで  を押します。


#### ADF でコピーする

1. 原稿を上向きにし、短辺を奥に向けて ADF トレイにセットします。

**メモ:**


- ADF トレイで、ハガキや写真、小サイズの原稿、OHP フィルム、写真専用紙、薄い原稿（雑誌の切抜きなど）を読込まないでください。これらの原稿は原稿ガラスを使用してください。
- 原稿が正しくセットされると、ADF インジケーターが点灯します。


2. 用紙ガイドを原稿に合わせます。

3. 操作パネルのテンキーでコピー枚数を設定してから  を押します。


#### 原稿ガラスでコピーする

1. 原稿を下向きにし、端を原稿ガラスの左奥に合わせてセットします。

2. 操作パネルのテンキーでコピー枚数を設定してから  を押します。



**メモ:** 続けてスキャンするときは、原稿ガラスに次の原稿を置き、◀▶ ボタンで[次のページをスキャン]を選択して  を押します。




- 最後に◀▶ボタンで[ジョブを終了する]を選択し、を押してスキャンを完了します。


## 写真をコピーする

- 原稿ガラスにセットします。写真を下向きにし、端を原稿ガラスの左奥に合わせてセットします。
- 操作パネルで、次の順に選択します。

 > [コピー] >  > [原稿タイプ] > [写真]

- [内容のソース]メニューでコピー原稿の写真がプリントされた方法に一番合った設定を選択し、を押します。

**メモ:** 続けてスキャンするときは、原稿ガラスに次の写真原稿を置き、◀▶ボタンで[次のページをスキャン]を選択して  を押します。

- 最後に◀▶ボタンで[ジョブを終了する]を選択し、を押してスキャンを完了します。

## コピージョブをキャンセルする

### 操作パネルでキャンセルする

操作パネルで  を押します。

## 5— Eメール

### 本機のEメール機能を設定する

#### E メール機能を設定する

1. ブラウザーを起動し、アドレスフィールドに本機の IP アドレスを入力して内蔵 Web サーバーのページを開きます。

**メモ:**

- 本機の IP アドレスは、[ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]の項目で確認できます。IP アドレスは、「123.123.123.123」のようなピリオドで区切られた 4 組の数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、本機の設定ページが正常に表示されないことがあります。設定ページが正常に表示されるよう、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2. [設定]>[E メール/FTP 設定]>[E メール設定]の順にクリックします。

3. 各項目に必要な情報を入力し、[送信]をクリックします。

#### E メール設定を変更する

1. ブラウザーを起動し、アドレスフィールドに本機の IP アドレスを入力して内蔵 Web サーバーのページを開きます。

**メモ:**

- 本機の IP アドレスは、[ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]の項目で確認できます。IP アドレスは、「123.123.123.123」のようなピリオドで区切られた 4 組の数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、本機の設定ページが正常に表示されないことがあります。設定ページが正常に表示されるよう、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2. [設定]>[E メール/FTP 設定]>[E メール設定]の順にクリックします。

3. 各項目に必要な情報を入力し、[送信]をクリックします。

## Eメールショートカットを作成する

### 内蔵 Web サーバー機能で E メールショートカットを作成する

1. ブラウザーを起動し、アドレスフィールドに本機の IP アドレスを入力して内蔵 Web サーバーのページを開きます。

**メモ:**

- 本機の IP アドレスは、[ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]の項目で確認できます。IP アドレスは、「123.123.123.123」のようなピリオドで区切られた 4 組の数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、本機の設定ページが正常に表示されないことがあります。設定ページが正常に表示されるよう、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2. [設定]>[ショートカット管理]>[E メールショートカット設定]の順にクリックします。

3. ショートカット名を入力してから E メールアドレスを入力します。

**メモ:** 複数アドレスを 1 つのショートカットに登録したい場合は、各アドレスを半角コンマ(,)で区切って入力してください。

4. 必要に応じてその他のスキャン機能を設定します。

5. ショートカットの番号を入力し、[追加]をクリックします。

入力したショートカットの番号がすでに使用されているときは、別の番号を入力するように要求されます。ショートカットの番号が短縮宛先として使用できるようになります。

## Eメールの送信をキャンセルする

操作パネルで  を押します。

## 6—ファクス

### ファクス送信

#### 操作パネルでファクスを送信する





1. ADF の場合は、原稿を上向きにし、短辺を奥に向けて ADF トレイにセットします。原稿ガラスの場合は、原稿を下向きにし、端を原稿ガラスの左奥に合わせてセットします。


**メモ:**


- ADF トレイで、ハガキや写真、小サイズの原稿、OHP フィルム、写真専用紙、薄い原稿（雑誌の切抜きなど）を読込まないでください。これらの原稿は原稿ガラスを使用してください。
- 原稿が正しくセットされると、ADF インジケーターが点灯します。

2. ADF トレイにセットした場合は、用紙ガイドを原稿に合わせます。

3. 操作パネルで、次の順に選択します。

 > [FAX] >  > テンキーでファクス番号または FAX ショートカット番号を入力 >  > [原稿サイズ] > 

**メモ:** 原稿を原稿ガラスにセットしている場合に続けてファクス原稿をスキャンするときは、原稿ガラスに次の原稿を置き、◀▶ ボタンで [次のページをスキャン] を選択して  を押します。

4. 最後に ▶▶ ボタンで [ジョブを終了する] を選択し、 を押してファクス原稿のスキャンを完了します。

#### コンピューターを使用してファクスを送信する

FAX ドライバーから本機に印刷ジョブを送信することでファクスジョブを送信できます。操作パネルからの操作ではなく、プリンタードライバーの操作で本機のファクス機能をコントロールする機能です。

1. アプリケーションで文書を開き、[ファイル] > [印刷] の順にクリックします。
2. プリンターを選択し、[プロパティ] をクリックします。
3. 次の順に選択します。

[FAX] タブ > [FAX を有効にする]

4. [FAX 番号] フィールドに送信先のファクス番号（1 つまたは複数）を入力します。

**メモ:** ファクス番号は、手動で入力するか、[電話帳] 機能を使用して入力することができます。

5. 必要に応じて、[外線発信番号] ダイアログに局番を入力します。

6. 適切な用紙サイズと用紙の向きを選択します。
7. 送付状ページを含める場合は、[送信者の情報を含める]を選択し、該当する情報を入力します。
8. [OK]をクリックします。

**メモ:**


- プリンタードライバーのインストールについて詳しくは、『Drivers and Documentation CD』をご覧ください。
- [FAX 送信前に必ず設定を表示する]チェックボックスがオンになっている場合は、送信前に宛先の情報を確認する画面が表示されます。チェックボックスがオフになっている場合は、[OK]をクリックするとそのままファクスキューとして送信されます。

## FAX ショートカットで宛先を指定してファクスを送る

FAX ショートカットは、一般の電話やファクス機の短縮ダイヤル番号と同じです。ショートカットの番号(1～999)には、単一宛先も複数宛先も登録できます。

1. ADF の場合は、原稿を上向きにし、短辺を奥に向けて ADF トレイにセットします。原稿ガラスの場合は、原稿を下向きにし、端を原稿ガラスの左奥に合わせてセットします。

**メモ:**

- ADF トレイで、ハガキや写真、小サイズの原稿、OHP フィルム、写真専用紙、薄い原稿(雑誌の切抜きなど)を読込まないでください。これらの原稿は原稿ガラスを使用してください。
  - 原稿が正しくセットされると、ADF インジケーターが点灯します。
2. ADF トレイにセットした場合は、用紙ガイドを原稿に合わせます。
  3. [#]を押してからテンキーでショートカットの番号を入力します。
  4.  を押します。

## アドレス帳で宛先を指定してファクスを送る

アドレス帳機能を使用すると、登録してある宛先やネットワーク上の送信先フォルダーを検索できます。

1. ADF の場合は、原稿を上向きにし、短辺を奥に向けて ADF トレイにセットします。原稿ガラスの場合は、原稿を下向きにし、端を原稿ガラスの左奥に合わせてセットします。

**メモ:**

- ADF トレイで、ハガキや写真、小サイズの原稿、OHP フィルム、写真専用紙、薄い原稿(雑誌の切抜きなど)を読込まないでください。これらの原稿は原稿ガラスを使用してください。
  - 原稿が正しくセットされると、ADF インジケーターが点灯します。
2. ADF トレイにセットした場合は、用紙ガイドを原稿に合わせます。

3. 操作パネルで、次の順に選択します。



## FAXショートカットを作成する

### 内蔵 Web サーバー機能で FAX ショートカットを作成する

FAX ショートカットには、個別のファクス番号のほか複数のファクス番号をグループとして登録することもできます。

1. ブラウザーを起動し、アドレスフィールドに本機の IP アドレスを入力して内蔵 Web サーバーのページを開きます。

**メモ:**

- 本機の IP アドレスは、[ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]の項目で確認できます。IP アドレスは、「123.123.123.123」のようなピリオドで区切られた 4 組の数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、本機の設定ページが正常に表示されないことがあります。設定ページが正常に表示されるよう、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2. [設定]>[ショートカット管理]>[FAX ショートカット設定]の順にクリックします。

**メモ:** パスワードを訪ねる画面が表示されたときに、ID とパスワードが不明な場合はシステム管理者に問い合わせてください。

3. ショートカット名を入力してからファクス番号を入力します。

**メモ:**

- 複数のファクス番号を 1 つのショートカットに登録したい場合は、グループとして登録します。
- グループへは、各ファクス番号を半角セミコロン(;)で区切って入力してください。



4. ショートカットの番号を入力します。

**メモ:** 入力したショートカットの番号がすでに使用されているときは、別の番号を入力するように要求されます。


5. [追加]をクリックします。

## ファクスの送信をキャンセルする

### 原稿のスキャン中にキャンセルする場合

- 原稿を ADF でスキャンしている場合は、[ページスキャン中]が表示されている間に  を押します。
- 原稿を原稿ガラスでスキャンしている場合は、[次のページをスキャン]または[ジョブを終了する]が表示されている間に  を押します。

### 原稿のスキャン後にキャンセルする場合

1. 操作パネルで  を押します。
2. ◀▶ボタンでキャンセルしたいジョブを表示させます。
3. 次の順に選択します。

 >[選択したジョブを削除]

# 7—スキャン

## FTPアドレスにスキャン

### FTP アドレスにスキャンする

#### FTP ショートカットで宛先を指定してスキャンする

1. ADF の場合は、原稿を上向きにし、短辺を奥に向けて ADFトレイにセットします。原稿ガラスの場合は、原稿を下向きにし、端を原稿ガラスの左奥に合わせてセットします。

#### メモ:

- ADFトレイで、ハガキや写真、小サイズの原稿、OHP フィルム、写真専用紙、薄い原稿（雑誌の切抜きなど）を読込まないでください。これらの原稿は原稿ガラスを使用してください。
- 原稿が正しくセットされると、ADF インジケーターが点灯します。

2. ADFトレイにセットした場合は、用紙ガイドを原稿に合わせます。

3. [#]を押してからテンキーでショートカットの番号を入力します。

4.  を押します。

#### アドレス帳で宛先を指定してスキャンする




1. ADF の場合は、原稿を上向きにし、短辺を奥に向けて ADFトレイにセットします。原稿ガラスの場合は、原稿を下向きにし、端を原稿ガラスの左奥に合わせてセットします。

#### メモ:

- ADFトレイで、ハガキや写真、小サイズの原稿、OHP フィルム、写真専用紙、薄い原稿（雑誌の切抜きなど）を読込まないでください。これらの原稿は原稿ガラスを使用してください。
- 原稿が正しくセットされると、ADF インジケーターが点灯します。

2. ADFトレイにセットした場合は、用紙ガイドを原稿に合わせます。

3. 操作パネルで、次の順に選択します。

 >[FTP]>  > 宛先を選択 > 



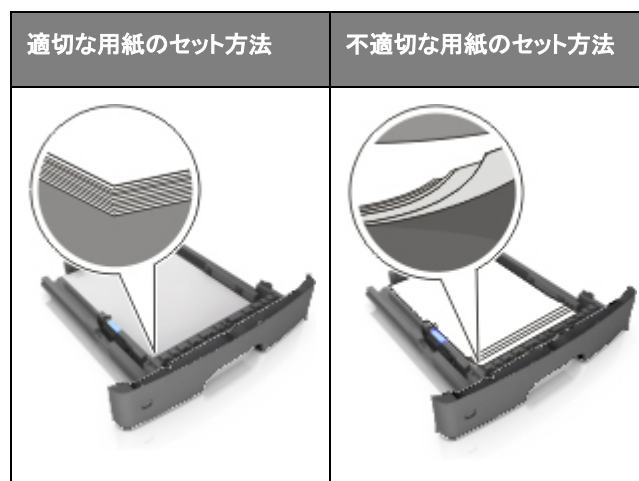
## 8—紙づまりの処理

紙づまりが起こると操作パネルのディスプレイにエラーメッセージが表示され、紙づまりがどこで起こっているか、場所を確認できます。複数個所で紙づまりが起こった場合は、つまったページ数が表示されます。

### 紙づまりを起こさないためには

#### 用紙を正しくセットする

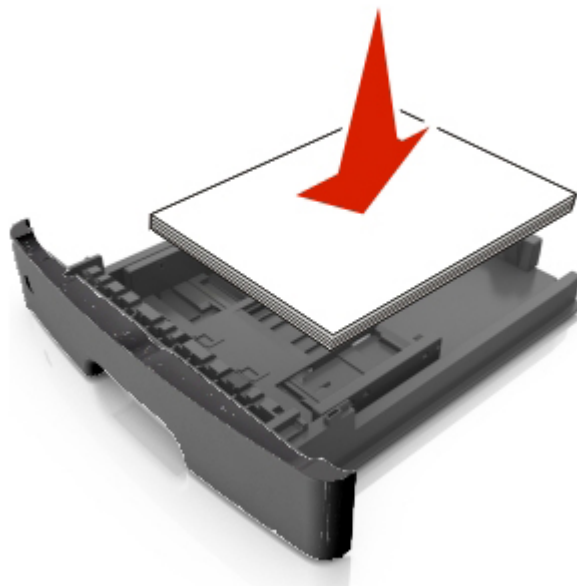
- 用紙はトレイに平らにセットしてください。



- 印刷中はトレイを引抜かないでください。
- 印刷中はトレイに用紙をセットしないでください。印刷前にセットするか、セットするよう指示が表示されるまで待ってください。
- セットする用紙の量が多すぎないようにしてください。用紙の高さが給紙上限マークを超えないようにしてください。

## クイックリファレンス

- 用紙をトレイに横からすべり込ませて追加しないようにしてください。図のように、上から用紙を確実にセットしてください。



- トレイまたは多目的フィーダーのガイドが正しい位置にあり、用紙または封筒をきつく固定していないことを確認してください。
- 用紙をセットしたらトレイを本機にしっかりと押込んでください。

### 推奨された用紙を使用する

- 推奨用紙または専用紙のみを使用してください。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙はセットしないでください。
- 用紙の束をほぐし、よくさばいてから揃えてセットします。



- 手で切った用紙は使用しないでください。
- サイズ、種類、重さが異なる用紙を同じトレイに同時にセットしないでください。
- 操作パネル、内蔵 Web サーバー機能で、用紙のサイズとタイプが正しく設定されていることを確認してください。
- 製造元が推奨する方法で用紙を保管してください。

## 紙づまりのメッセージと発生箇所について

紙づまりが発生すると、つまった場所とつまりの処理方法を示すメッセージが操作パネルの画面に表示されます。紙づまりを取除くには、画面に示されたドア、カバー、トレイを開きます。

### メモ:


- [紙づまりアシスト]が[オン]に設定されている場合、紙づまりの原因のページが取除かれた後、自動で空白ページまたは一部印刷されたページを標準排紙トレイに排出します。印刷されたページの中に破棄されたページがあるかどうかチェックしてください。
- [紙づまり後の処理]が[オン]または[自動]に設定されている場合、紙づまりしたページは再度印刷されます。ただし、[自動]の設定の場合は、つまったページが必ず印刷されるわけではありません。



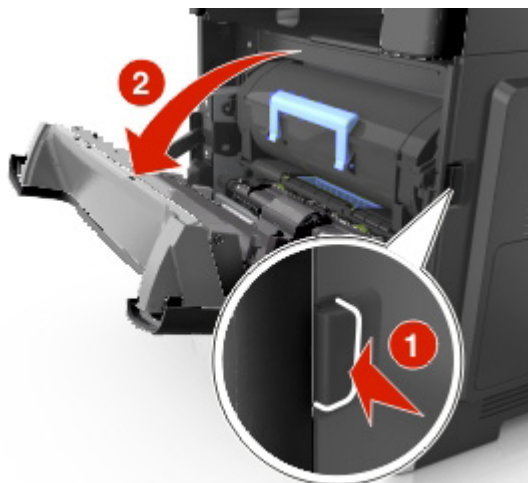
|   | 場所              | 操作パネルのメッセージ                             | 対処   |
|---|-----------------|---|--|
| 1 | 自動原稿フィーダー (ADF) | スキャナの紙づまり。スキャナから原稿をすべて取り除いてください[28y.xx] | ADF にセットされている原稿をすべて取出してから、つまった用紙を取除きます。  |
| 2 | 標準排紙トレイ         | 紙づまり[20y.xx]                            | つまった用紙を取除きます。  |
| 3 | 前面ドア            | 紙づまり[20y.xx]                            | 前面ドアを開き、トナーカートリッジ、イメージングユニットを取外し、つまった用紙を取除きます。   |
| 4 | 多目的フィーダー        | 紙づまり[25y.xx]                            | 多目的フィーダーの用紙をすべて取出し、つまった用紙を取除きます。   |
| 5 | トレイ 1           | 紙づまり[23y.xx]                            | トレイ 1 を完全に引出し、前面の両面印刷部の蓋を押下げて、つまった用紙を取除きます。<br><br>メモ: 23y.xx の紙づまりを処理するには、背面ドアを開ける必要がある場合があります。 |

|   | 場所    | 操作パネルのメッセージ  | 対処                         |
|---|-------|--------------|----------------------------|
| 6 | トレイ x | 紙づまり[24y.xx] | 指定されたトレイを引出し、つまった用紙を取除きます。 |
| 7 | 背面ドア  | 紙づまり[20y.xx] | 背面ドアを開き、つまった用紙を取除きます。      |

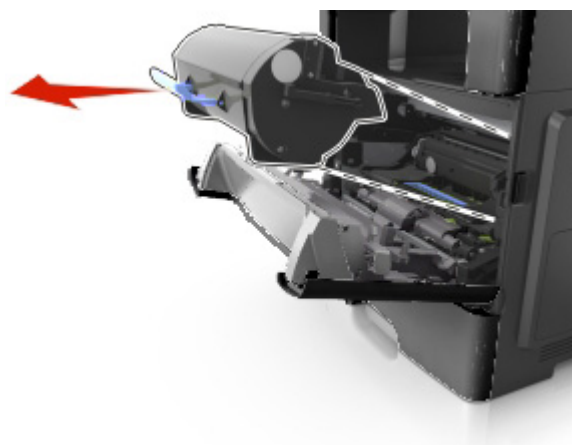
## 紙づまり[20y.xx]

 **注意—表面が高温になっています:** 本機の内部が高温になっている場合があります。高温になった部品で火傷などを負わないように、表面が冷えてから処理してください。

1. 右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。

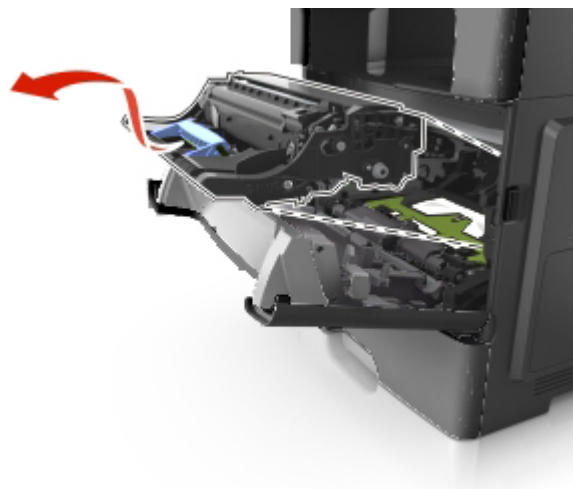


2. 取っ手を持ってトナーカートリッジを引出します。

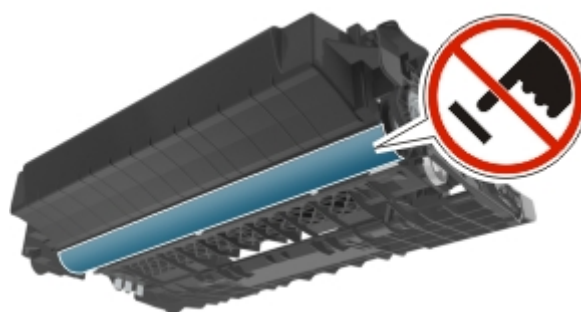


## クイックリファレンス

3. 青色の取っ手を持上げ、イメージングユニットを引出します。



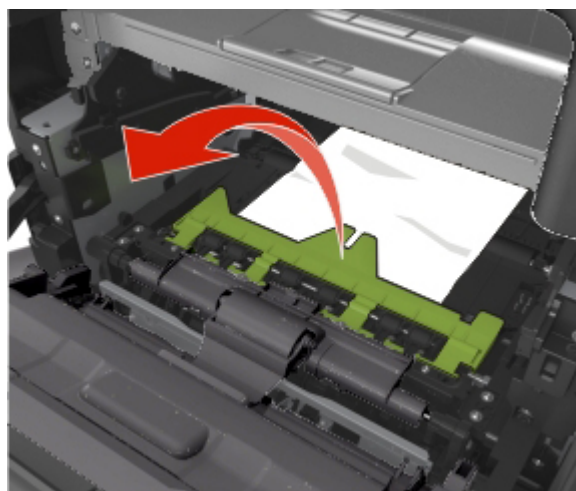
**警告—破損の恐れがあります:** イメージングユニットの下の方にある光沢のある青いフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、印刷品質に影響を与えることがあります。



4. イメージングユニットを平らな場所に置きます。

**警告—破損の恐れがあります:** イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

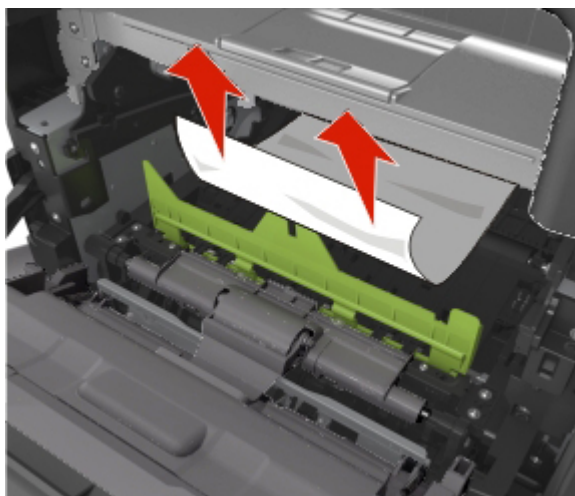
5. 内部手前にある緑色のフラップを持上げます。



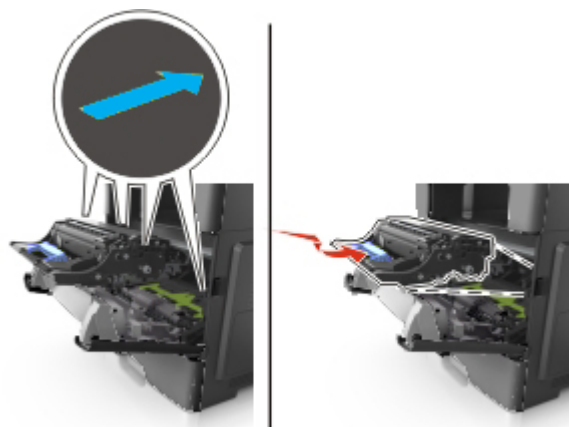
## クイックリファレンス

6. つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引出します。

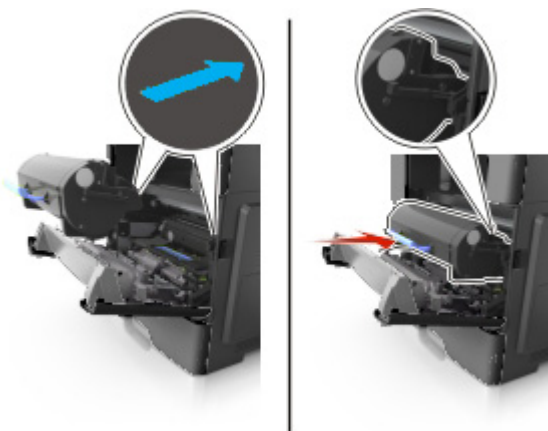
**メモ:** 紙片が残らないように取除いてください。



7. イメージングユニットのサイドレールの矢印を本機内側のサイドレールの矢印に合わせ、イメージングユニットを奥に挿入します。



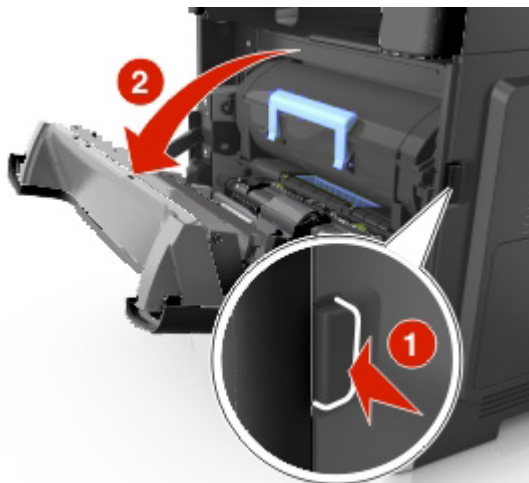
8. トナーカートリッジのサイドレールの矢印を本機内側のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジを奥に挿入します。




9. 前面ドアを閉じます。

## 紙づまり[20y.xx]

1. 右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。  
前面ドアを開けることで背面ドア部の用紙が外れやすくなります。



2. 背面ドアをゆっくりと引下げます。

 **注意—表面が高温になっています:** 本機の内部が高温になっている場合があります。高温になった部品で火傷などを負わないように、表面が冷えてから処理してください。

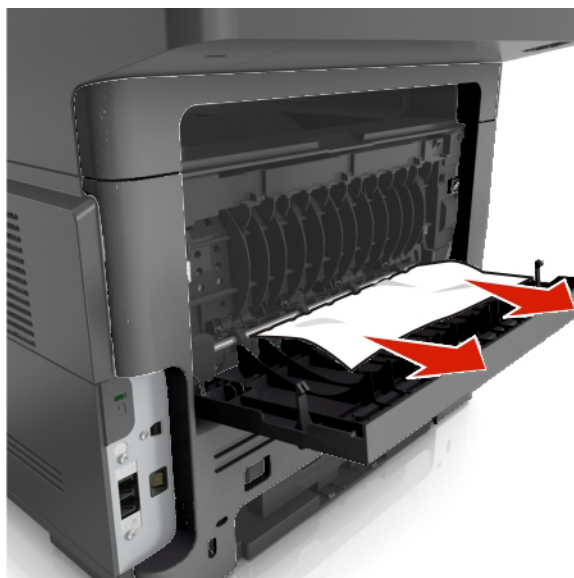




## クイックリファレンス

3. つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引出します。

**メモ:** 紙片が残らないように取除いてください。



4. 背面ドアを閉じてから前面ドアを閉じます。

## 紙づまり[20y.xx]


1. つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引出します。

**メモ:** 紙片が残らないように取除いてください。





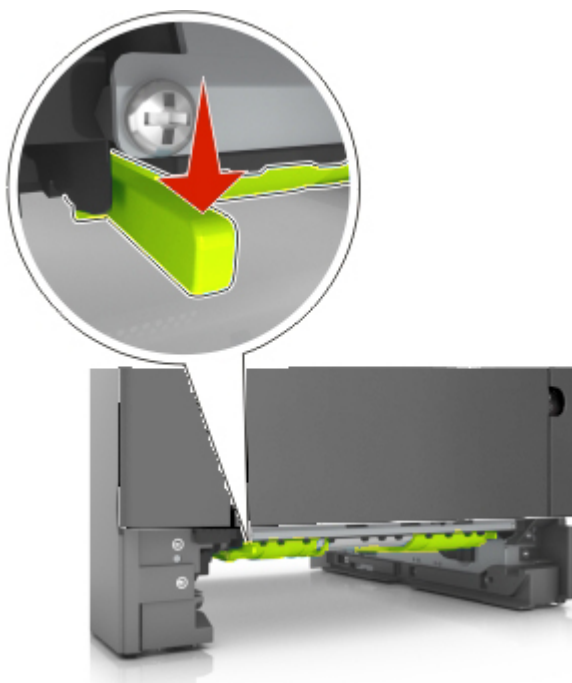
## 紙づまり[23y.xx]

 **注意—表面が高温になっています:** 本機の内部が高温になっている場合があります。高温になった部品で火傷などを負わないように、表面が冷えてから処理してください。

1. トレイを手前に完全に引出します。

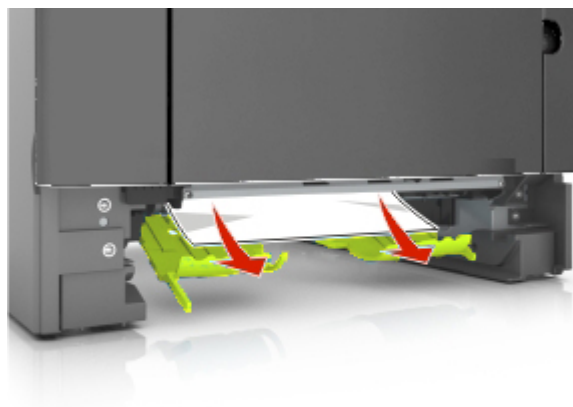


2. 緑のレバーの位置を確認して引下げ、つまった用紙を引出せるようにします。



3. つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引出します。

**メモ:** 紙片が残らないように取除いてください。



4. トレイをセットします。奥まで押して確実にセットします。

## 紙づまり[24y.xx]

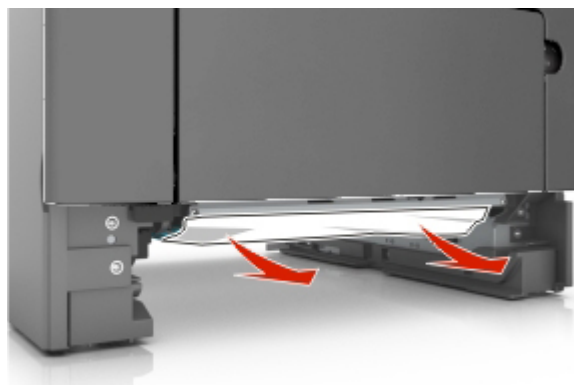
1. トレイを手前に完全に引出します。

**メモ:** 用紙がつまっているトレイはディスプレイのメッセージで確認できます。対象のトレイを引出してください。



2. つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引出します。

**メモ:** 紙片が残らないように取除いてください。



3. トレイをセットします。奥まで押して確実にセットします。

## 紙づまり[25y.xx]

1. 多目的フィーダーでつまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引出します。

**メモ:** 紙片が残らないように取除いてください。



2. 用紙をほぐし、よくさばいてから平らな面で端を揃えます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。



3. 多目的フィーダーに用紙を再度セットします。



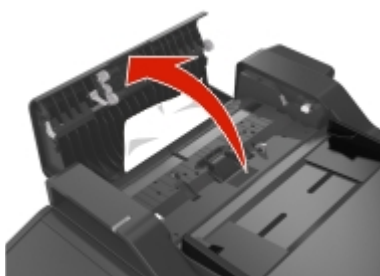
**メモ:** 左端のガイドが用紙の端に軽く触れる位置にあることを確認します。

## スキヤナの紙づまり。スキヤナから原稿をすべて取り除いてください[28y.xx]

1. ADFトレイにセットしてある残りの原稿があれば取出しておきます。

**メモ:** ADFトレイから原稿を取除くとメッセージが消えます。

2. ADF カバーを開きます。



3. つまった用紙の両側をしっかりと持って、ゆっくり引出します。

**メモ:** 紙片が残らないように取除いてください。

4. ADF カバーを閉じます。
5. 原稿をまっすぐに伸ばし、ADFトレイにセットしてから、用紙ガイドを原稿に合わせて調整します。